

反応表現のさまざまな姿

「日常会話コーパス」

2019年3月4日（月）

鈴木亮子

（慶應義塾大学）

ryoko@a8.keio.jp

1

「確認要求－応答の連鎖における談話詞」

- ドイツでのプロジェクト（フライブルグ大、マンハイム大）
- Discourse particles from a cross-linguistic perspective
談話詞の通言語的研究
- Question tags and response particles in request for confirmation and responses
確認要求－応答の連鎖における付加疑問・応答の表現
日本語？

3



4

確認要求と応答：日本語の例

CEJC：「シャインアート」の教室で

K: 今度雲を描こうと思います。（10秒略）

T: 雲ってあの、

(0.717) 蜘蛛 蜘蛛の巣の蜘蛛じゃないよね。
空に浮かんでる雲だよね。

K: それもね: (F あの) 水の付いた蜘蛛の巣
綺麗かもしれない。

6

確認要求の先行研究のいくつか

- 形式を手掛かりに
 - 例：宮崎（2005）確認要求表現の類型
 - 松丸（2012）確認要求表現の形成と広がり、
 - 遠藤、横森、林（2017）感動詞としての「なに」の機能
- 機能を手掛かりに
 - 例：Hayashi（2010）質問と応答の体系的・通言語的調査の一部として確認要求一応答の連鎖

8

確認要求表現—現代日本語研究

- 宮崎（2005）
 - 確認要求用法の類型化
 - その事柄に対する聞き手の認識が確かであるということが成立の基本条件（109）
- 聞き手依存型 明日のパーティーには君も来てくれるだろう？
聞き手誘導型 ほら、昔ここに本屋があったらう？

9

確認要求表現—現代日本語研究

- 三宅（2011：211）「話し手にとって何か不確実なことを、聞き手によって確実にしてもらうための確認を要求する表現」
- 松丸（2012）の類型
 - 命題確認の要求（命題の真偽を確認）
 - 知識確認の要求（当該の知識を聞き手が有していることを確認）
 - ・ 潜在的共有知識の活性化
 - 「ほら、同級生に松丸ってやつがいたじゃない。あの人、いま滋賀にいたって。」
 - ・ 認識の同一化要求
 - （聞き手に話し手と同じ認識を持つことを要求する）
 - 「～じゃないですか」、「ヤンカ」「チャウ」…

10

確認要求：会話分析

- 遠藤・横森・林（2017）
- 「話し手が、話題や相手の発話に対し、自己の理解や認識が正しいかどうかの確認を相手に要求すること」
- 極性疑問文で使われる感動詞的用法の「なに」
 - 会話の相手が明示的に述べていない事柄について、話し手が確認を要求する
 - （米国に留学している姉が中学生程度の英語プレースメントテストを受けたと電話で言うと、妹が）
 - 「え なに 文法？」

11

確認要求の先行研究のいくつか（再）

- 形式を手掛かりに
 - 例：宮崎（2005）確認要求表現の類型
 - 松丸（2012）確認要求表現の形成と広がり、
 - 遠藤、横森、林（2017）感動詞としての「なに」の機能
- 機能を手掛かりに
 - 例：Hayashi（2010）Questions-Responsesの体系的・通言語的調査の中で確認要求一応答の連鎖

10

Hayashi (2010)

- 全322例の中の質問の発話の機能別内訳
 - 情報要求 27%
 - 修復開始 8%
 - 確認要求 49% (←159例)**
 - 評価・意見（同意要求）15%
- 159例の確認要求質問のうち 極性疑問文形式の割合（Yes/No Q）100%（全159例中）
- 質問要求全159例の中の平叙文・疑問文の内訳
 - 疑問文形式 27% (42例)
 - 平叙文形式 50% (80例)
 - 付加疑問文形式 23% (37例)

12

Hayashi (2010)

- Cross-linguistic project: Question-Response sequences
- Request for confirmation and responses

N: 歩いてまあ 20分:
(0.5)

→ H: すご:い.=じゃ [通勤]::地獄とか知らないんだ.

A: [ふ:::ん]

N: あ それはな::い.

(from Hayashi 2010: 2688)

11

データ

- 日常会話コーパス 14会話
- 形式ではなく機能から：確認要求と応答をマークした（各10～15例ずつおよそ150例）
- その中で9会話、約50例をもう少し詳しく

- 応答が、はっきりと確認要求に対する応答であるとわかるもの、わかりにくいもの

13

観察

- 確認要求かどうかわからないものもある
- 反応表現としてよく見られるもの：うん、そう、その他
- 反応表現は短い と思い込んでいたが必ずしもそうではない
- どこからが反応なのか？
- 確認要求はプロセス（長いものもある（松丸の例））

14



配布資料

- 女性二人の会話
- S: レンタルスペース経営（雑貨を置いて販売、イベントなど）
- K: 初めて作品を置かせてもらう
- 囲った箇所：確認要求

15

確認要求のプロセス

14 S [あっ, じゃあ 鎌]倉は:(0.131)比較的--
15 K (0.6) そうです[ね].
16 S [使い]にくくはない.
17 K はい.

- あ、じゃあ Xは 比較的 _____
- [副] 他の同種のものや一般的基準とくらべてみたときに判断されるさま。わりあい。「仲間のうちでは一勉強するほうだ」「今回は一によくできた」（デジタル大辞泉）なかなか。結構。

17

応答表現のパターン？

- うん、そう、繰り返し
- うん—continuer か ‘yes’か (いつから応答開始か)

18

継続的な検討課題

- 確認要求
日本語話者にとってどのような状況でどんな風にrelevantであるか。
例：カンニングなどの問題学生への面談（目的：事実確認）
「本当に、見てないんだ」
「その時に、答案を見せてもらう約束をしたのではないですか」
その他：指導の場面、共同作業、
- Language and the Body

20

応答としての繰り返し

- 最後の方におこる要素を繰り返す
- Predicates
- 二回繰り返す (Reduplication)
- Du Bois ‘Resonance’

19

Acknowledgement

- 本研究は国立国語研究所の共同研究プロジェクト「大規模日常会話コーパスに基づく話し言葉の多角的研究（略称「日常会話コーパス」）」の研究成果を報告したものである。
- 田口智大氏（慶應義塾大学）
- 大野剛氏（アルバータ大学）

21

参考文献

- Du Bois, John W. Towards a Dialogic Syntax. *Cognitive Linguistics* 25(3): 359–410.
- Endo, Tomoko. (2018) The Japanese change-of-state tokens *a* and *aa* in responsive units. *Journal of Pragmatics* 123: 151-166
- 遠藤智子、横森大輔、林誠 (2017) 確認要求に用いられる感動詞的用法の「なに」－認識的スタンス標識の相互行為上の働き－ *社会言語科学* 20-1: 100-114
- 串田秀也 (2002) 会話の中の「うん」と「そう」－話者性の交渉との関わりで－ 「うん」と「そう」の言語学 ひつじ書房
- Hayashi, Makoto. (2010) An overview of the question-response system in Japanese. *Journal of pragmatics*. 42:2685-2702.
- 松丸, 真. (2012). 日本語の攻防 言語変種 確認要求表現の広がり. *日本語学* 31-6: 66-74.
- 三宅 知宏 (2011) 日本語研究のインターフェイス くろしお出版
- 宮崎和人(2005) 現代日本語の疑問表現-疑いと確認要求- ひつじ書房
- Ono, Tsuyoshi and Ryoko Suzuki (2018) The use of frequent verbs as reactive tokens in Japanese everyday talk: Formulaicity, florescence, and grammaticization. *Journal of pragmatics* 123: 209-219.
- Raymond, Geoffrey. (2003) Grammar and Social Organization: Yes/No Interrogatives and the Structure of Responding. *American Sociological Review*, 68-6: 939-967